

2017年度「会計情報論a」(石川)の論点整理のために

毎回の講義での重要な点などを、設問のかたちで示しておきます。講義の論点整理および小テスト・本テスト対策に役立ててください。

なお、小テスト・本テストはこのQのなかから選んで出題する予定です。答えはすべてテキストのなかにあります。

※講義の理解のために3つの役立ち→①テキストの復習、②講義のカラーズライド、③放送大学「社会のなかの会計」(TV地上デジタル12ch放送)の第1回～第5回。

※テキスト：齋藤・石川『社会のなかの会計』(NHK出版、2013年)

※難易度：A＝上級、B＝中級、C＝初級

テキスト第2章 簿記とは何か－単式・複式・三式－

講義4／18(金)～5／16(金)

Q1(単式簿記の取引仕訳)設例1と表2-1の記帳から、

- 1) 8つの取引仕訳を示しなさい。そのさい複式記入にならない取引番号を示しなさい。
- 2) また、なぜ複式仕訳にならないかの理由を述べなさい。(以上、B)

Q2(純財産の増加額としての利益計算)

表2-2の貸借差額20が、純財産の増加額になっていることを数式でもって示しなさい。(B)

Q3(簿記の外)結果計算と原因計算を

- 1) 野球の1点差勝利の例で説明しなさい。(C)
- 2) 拾い上げ計算が簿記の外であることを説明しなさい。(B)

Q4(複式簿記とは)F(フロー)の勘定の導入による表2-2の記帳から、

- 1) Q1での8つの取引仕訳をあらためて示しなさい。(C)
- 2) その結果、8つの仕訳がどうなるか述べなさい。(B)

Q5(複式簿記とは：その1)

Q3の原因分析の「拾い上げ計算」は、F(フロー)の勘定の導入でどのようになりませんか。(B)

Q 6 (複式簿記とは: その2) 表2-5から複式簿記と何かについて、

- 1) その本質的な特徴を説明しなさい。(B)
- 2) さらに、それをあとのハイエクの引用(51頁)から説明しなさい。(A)

Q 7 (形式を変える: その1)

形式を変えることの意義は何ですか、説明しなさい。(B)

Q 8 (形式を変える: その2)

図2-1の $x = y$ と $X = Y$ の2つの等式関係の相違を説明しなさい。(B)

Q 9 (三式簿記について: その1) 表2-10の網掛けは

- 1) 何を説明していますか。(C)
- 2) それはどのような記帳から出てきますか。

Q 10 (三式簿記について: その2)

単式→複式への展開と、複式→三式への展開表との異同を説明しなさい。そのさい、簿記の内と外という点にも言及しなさい。(A)

Q 11 (複式簿記の無言の力) 無言の力とは

- 1) それはどういうことですか。
- 2) 複式簿記の「無言の力」とは、ハイエクの言葉ではどう表現されていますか。

テキスト第3章 キャッシュフローの簿記会計—第2の基本財務表—

5/23 (金) ~ 6/6 (金)

Q 12 (利益とキャッシュ: その1)

「利益は意見」とはどういうことですか、具体例(会計方法)をあげて説明しなさい。それに対し、「キャッシュは現実」とはどういうことですか。(C)

Q 13 (利益とキャッシュ: その2)

「勘定合って」とはどういうことですか。それに対し、「銭足らず」とはどういうことですか。(C) 「勘定合って、銭足らず」が進めば企業はどうなりますか。(C)

Q 14※ (C/FとP/L: その1)

テキスト70頁の図3-5(スライド18)を数値例59頁のB/S(スライド6)で説明しなさい。(A)

Q15※(C/FとP/L:その2)

60頁表3-1のC/Fの直接法(収入-支出)とP/Lの損益法(収益-費用)を説明しなさい。そのさい、テキスト70頁の図3-5(スライド18)を用いて、それぞれが何を説明する(account for)計算書か述べなさい。(A)

Q16(直接法と原因別説明勘定)

C/Fの直接法は、取引から直接に、「収入-支出」を説明するものですが、スライド5の取引仕訳(テキスト59ページ)には収入と支出を説明する勘定(キャッシュ・フロー増減の原因説明)はありますか。(B+)

これに対し、P/Lの損益法(「収益-費用」)ではどうですか(損益の原因を説明する勘定)。(B)

Q17(間接法:その1)

スライド9(テキスト61ページ)の3つの等式のうち(2)式を数値例(スライド6)で確認しなさい。(B)

Q18(間接法:その2)

スライド9(テキスト61ページ)の3つの等式のうち(3)式を数値例(スライド11)で確認しなさい。(B)

Q19(直接法と間接法)

2つの方法は、いずれもキャッシュフロー=-10と計算されます。その計算過程はどうですか。数値例でもって確認しなさい。(B)

Q20(間接法の利点と欠点)

間接法の利点はなんですか。欠点はなんですか。(B)

● 6/6の講義

Q21(キャッシュフローの展開表:その1)

表のヨコ破線での上下の区別を説明しなさい。P/Lでの展開表ではどうでしたか、説明しなさい。(B)

Q22(キャッシュフローの展開表:その2)

展開表で直接法と間接法を説明しなさい。(B+)

Q23 (資本と利益とキャッシュ：その1)

極端なB/Sとは、何が極端ですか。(B)

その極端なB/Sでもって、3つの関係を説明しなさい。(B+)

Q24 (資本と利益とキャッシュ：その1)

通常のB/Sとは、なんですか。(C)

そこでは3つの関係がみえてこないのはなぜですか。(B+)

テキスト第4章 損益計算とキャッシュフロー計算－同型性と相対性－

6/13 (金) ~

● 6/13の講義

Q25 (Δ B/Sの系とは)

P/Lの「財産法」の計算とC/Fの「間接法」とが Δ B/Sの系といえるのはなぜですか。(B)

Q26 (取引ベースの系とは)

取引ベースの系として説明できるのは、P/Lの()法とC/Fの()法である。かっこに適切な用語を入れなさい。(C+)

Q27 (P/Lの展開表とC/Fの展開表：その1)

P/Lの展開表(スライド9)とC/Fの展開表(スライド10)の各取引の数字がすべて同じになっているのを確認しなさい。

その理由を述べなさい。(B+)

Q28 (P/Lの展開表とC/Fの展開表：その2)

丸付きの構造符号とは、どういう符号ですか。言い換えれば、それはどこから出てくる符号ですか。(B)

Q29※ (同型性の理解に関して：その1)

スライド11をP/Lの展開表(スライド9)とC/Fの展開表(スライド10)で確認せよ。

● 6/20の講義

Q30※ (直接法とC/Fの取引仕訳)

直接法の本来のあり方は、C/Fの取引仕訳から記録計算される。なぜですか。

P/Lの損益勘定との関係をふまえて述べなさい。(A)

Q31 (C/Fの取引仕訳: その1)

スライド15の①への変換を「本体と影」で説明しなさい。(B+)

同じく、②の変換を「本体と影」で説明しなさい。(A)

Q32 (C/Fの取引仕訳: その2)

スライド16の①と②は、先のスライド15のどこを説明していますか。(B)

同じく、③と④は先のスライド15のどこを説明していますか。(B+)

Q33 (C/Fの取引仕訳: その3)

スライド16の①と②すなわち「本体は隠れ、その影が出る」と、③と④すなわち「影が消えて、その本体があらわれる」とは、どういう関係にありますか。(A)

Q34 (C/Fの取引仕訳: その4)

以上の点が理解できたひとは、スライド12でのP/Lの仕訳とC/Fの仕訳の対応関係を確認しなさい。

● 6/27の講義

Q31 (「振替」と複式簿記: その1) スライド18、19

損益勘定から残高勘定の資本への「振替」は、なぜ必要ですか。「本体と影」のたとえで答えなさい。(B)

損益勘定が導入されていない単式簿記ではどうなりますか。答えなさい。(B+)

Q32 (「振替」と複式簿記: その2) スライド20

C/Fでの「振替」は()勘定から()勘定への振替で、それが必要な理由を同じくP/Lでの「本体と影」のたとえで答えなさい。(B+)

Q33 (「振替」と複式簿記: その3) スライド21

Q31 (P/L)と32 (C/F)から、「振替」原理の「同型性」を説明しなさい。(B)

Q34 (2つの相対軸) スライド23

ヨコとタテの矢印の相対化について、それぞれ述べなさい。(B+)

テキスト第5章 複式簿記のサイエンス

6/27 (金) ~

● 7/4の講義

Q34 (構造を見せる) スライド3

ここで形態とは何で、構造とは何ですか。そして、両者はどういう関係にありますか。(B)

Q35 (タテとヨコ) スライド4

タテとヨコを、構造と形態で説明しなさい。図での構造は何ですか。(B)

Q36※ (構造と形態の見方) スライド10

複式簿記の構造と形態を、この「H₂O」の例でもって説明しなさい。

Q37 (5つの対概念とつなぐもの: サイエンスの眼) スライド12

複式簿記での「構造の同型性と形態の相対性」を説明しなさい。(B+)

テキスト第1章 歴史のなかの簿記会計

7/4 (金)

Q38※ (相対化の力を) スライド1

ここで「相対化」の力とは、どういう力ですか、自分の経験から述べてみなさい。(A)

Q39 (複式簿記の賞賛) スライド18

多くの異なる分野の先人が複式簿記を賞賛する理由を考えてみよう。

● 7/11の講義

Q1~Q39のすべてを簡単に解答・解説することで総復習とする。

● 7/18定期試験の注意事項

試験日を間違えないよう! (7/25ではない)

【テキストのみ持込可の注意事項】

- 1) テキストに小さなコピーなどを貼ると、不正行為になる。厳禁!
- 2) コピーではないが、長い文章を書き込んでいる場合も不正と見なされることがある。
簡単なメモ程度の書き込みはOK。
- 3) 下線などはむしろOKですが、付箋はまぎらわしいので、貼らないこと。